

松浦発電所 2 号機 増設工事の再開について

松浦発電所 2 号機は、平成 16 年から工事を中断しておりましたが、電力の全面自由化を見据え、競争力と安定性を備えた電源を確保するため、国の火力電源入札制度に基づき、落札いたしました。（平成 27 年 2 月 16 日お知らせ済）

このたび、地元の皆様をはじめ、関係各方面の方々のご協力を賜りながら、工事再開の準備が整いましたので、無事故・無災害を願い、本日、安全祈願祭を執り行いました。

松浦発電所 2 号機では、最新鋭技術を採用することにより、高効率化を図り、燃料消費量の削減及び環境負荷の低減に努めてまいります。

今後、増設工事にあたりましては、環境保全に万全を期すとともに、安全確保を最優先として工事を進めてまいります。

松浦発電所 2 号機の概要

	2 号機	[参考] 1 号機 (平成元年 6 月運開)
所在地	長崎県松浦市志佐町白浜免字開発 2091 番地 1	
出力	100 万 kW	70 万 kW
発電方式	超々臨界圧 微粉炭火力	超臨界圧 微粉炭火力
燃料	石 炭	
発電端熱効率 (低位発熱量基準)	45%以上	約 43%

主な経緯

平成 13 年 3 月	工事着工（工事計画届出）
平成 16 年 6 月	工事中断
平成 27 年 2 月	火力電源入札による落札決定
平成 27 年 11 月	工事計画変更届出
平成 28 年 1 月	工事再開
平成 32 年 6 月(予定)	営業運転開始（前倒しについて検討中）